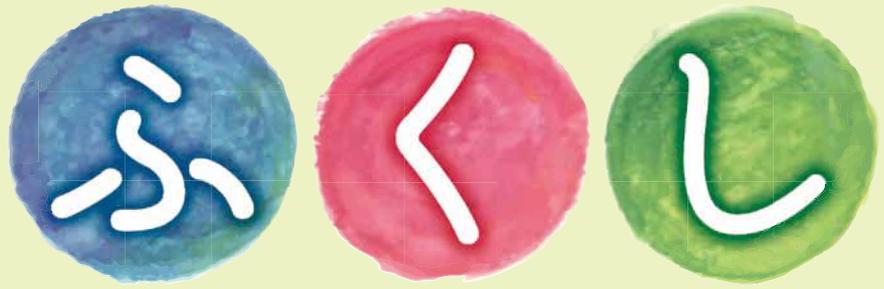


～一人ひとりを真ん中に、^{えにし}縁がつどうあったかなまち～

那珂市の



No.108 令和2年
3月13日発行

那 珂 市 社 会 福 祉 協 議 会



「ふくし相談センター相談員」 詳しくは8ページをご覧ください

目次

第37回那珂市社会福祉大会を開催しました……………	2	社協インフォメーション……………	6
障害者週間に合わせて「物販・展示会」を開催しました…	3	あがつべほっとサロン……………	6
令和元年度赤い羽根共同募金実績報告……………	4	善意銀行からのご報告……………	7
これからの地域づくり考える「地区みらいミーティング」 を開催しました……………	5	暮らしのあんしん……………	7
障がい者虐待防止研修会を開催しました……………	5	ふれあいいきいきサロン……………	8
		ご自宅にある食品を「きずなBOX」に寄付してみませんか?…	8

第37回那珂市社会福祉大会を開催しました

令和2年2月4日（火）、市総合センター「らぼーる」において、第37回那珂市社会福祉大会を開催いたしました。

大会は2部構成で行われ、第1部の式典では長年にわたりボランティア活動に尽力されているかたがた、市内において社会福祉の増進に貢献されているかたがたなど、69人と9団体のみなさまが受賞され、桐原会長から表彰状や感謝状が手渡されました。

賞状の授与に続き、来賓の宮本副市長、君嶋市議会議長、遠藤県議会議員、茨城県社会福祉協議会坂本常務理事からご祝辞をいただきました。

その後、受賞者を代表して小林稔さんが謝辞を述べられ、厳肅な雰囲気の中、なか式典は終了しました。

第2部として、講師の「コント山口君と竹田君」のお二人から、「ボケないためにボケまくる！これがボケないための常備薬」と題した特別講演をいただきました。

講演会では、お二人のこれまでの経験をもとに、「いつも笑顔を絶やさ



式辞を述べる桐原浩彰会長



謝辞を述べる小林稔さん

ないことが大事で、笑いは良い出会いにも恵まれる」、「笑顔は他人に伝染するし笑いは健康にもつながる」、「いつでも笑顔で前向きに考えることが大切」などユーモアあふれる語り口でお話していただきました。

会場は終始笑いに包まれ、和やかな雰囲気の講演会となりました。

第37回那珂市社会福祉大会受賞者（敬称略）

那珂市社会福祉協議会

会長表彰状受賞者

◆多年にわたりボランティアとして

地域福祉の増進に貢献されているかた

- 堀 口 直 之
 かしま台ボランティアたすけ愛
 かがくのためご・サポーターズ
 滑 川 美 枝 子
 杉 山 肇
 額田第二自治会防犯パトロール隊
 下江戸女性防火クラブ
 白河内女性防火クラブ
 初 瀬 喜 一 郎
 庄 司 洋

瓜連上地区子供を守る会

- 寺 山 和 夫
 南 正 昭
 海老根 浩 一
 川 崎 克 夫

◆多年にわたり社会福祉関係の職にあり 地域福祉の増進に貢献されているかた

- 吉 野 四 郎
 飛 田 祐 子
 安 田 恭 子
 木 内 玲 子
 白 土 和 夫
 小 林 稔



特別講演のコント山口君と竹田君

那珂市社会福祉協議会
会長感謝状受賞者

◆ 多年にわたり社会福祉関係の職にあり
地域福祉の増進に貢献されたかた

関飛山中高海會飯笹橋川寺木船檜鈴檜石西加萩高引星根小平
田本村橋野澤塚島本又門村橋村木村川宮藤谷畠田 本林野
美勝よ昌美和賢節孝徹喜 和富礼 三省 純 武正義茂
博智子 徳子 三枝恵治子男夫勝求江雄子修男三護郎勇雄次光雄治

◆ 善意金品事業へ多額の寄附をされたかた

加薄関高片小関大平大秋倉檜池會萩米大小堀館戸鈴関瀬鹿
藤井根畑岡坏谷部松竹山持村崎澤谷田内菅口 祭木 谷 志
智俊秀まさ美達明けす 珠照の恵光博正康 道保守久仁良洋
子一雄江子男実子ゑ進江子子子子子子子子子子子子子子子行
野木利三郎
那珂ライオンズクラブ
那珂市ゴルフ連盟
水戸ヤクルト販売株式会社

障害者週間に合わせて「物販・展示会」を開催しました

12月4日(水)、市総合センター「らぼーる」にて、那珂市地域自立支援協議会「就労支援部会物販・展示会」を開催し多くのかたがたにご来場いただきました。パンや手編みマット、クリスマスツリーなど、さまざまな商品を購入していただき、ありがとうございました。今年度はご来場されたかたがたにアンケートを実施したところ、「商品が魅力的」、「価格も妥当」などの貴重なご意見が寄せられました。アンケートの結果は今後の物販・展示会に活かしていきたいと思っております。



賑わいを見せた会場の様子



焼きたての自家製パン

就労支援部会では、那珂市役所1階ロビーにて毎週火曜日午前11時から午後1時まで定期物品販売会を開催しています。また、市内外のイベントなどにも積極的に出店しております。丹精込めて作られた商品を、ぜひ手に取ってご覧ください。

今後も働く障がい者の社会参加を進めるとともに、その環境を整えるための事業を展開してまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせ 障がい・介護支援グループ 229 - 0309

令和元年度 赤い羽根共同募金実績報告

赤い羽根共同募金運動に、多くのかたがたから多大なご協力をいただき、誠にありがとうございました。おかげをもちまして9,097,403円の募金が集まりました。

戸別募金をはじめ街頭募金や学校募金、福祉施設、市内企業などご協力をいただきましたみなさまがたに心よりお礼申し上げます。お寄せいただきました募金は、福祉事業の重要な財源として、那珂市内で行う地域福祉活動に、また茨城県内の福祉施設、団体などの福祉事業推進のために役立てさせていただきます。



令和元年度 赤い羽根共同募金実績一覧

地区名	一般募金 (円)	歳末たすけあい募金 (円)	合計金額 (円)
神 崎	480,400	360,300	840,700
額 田	366,500	273,200	639,700
菅 谷	1,364,400	1,085,900	2,450,300
五 台	824,400	612,100	1,436,500
戸 多	217,600	163,200	380,800
芳 野	457,000	343,000	800,000
木 崎	263,000	198,700	461,700
瓜 連	890,800	666,700	1,557,500
地区別募金計	4,864,100	3,703,100	8,567,200
学校募金・職域募金・ 街頭募金・利息など	517,897	12,306	530,203
総 合 計	5,381,997	3,715,406	9,097,403

学校・職域・企業募金、募金箱の設置にご協力をいただきありがとうございました (敬称略・順不同)

(福)ナザレ園、(福)慈川会チルドレンズホーム、(福)実誠会障害者支援施設なるみ園、横堀小学校、額田小学校、菅谷小学校、菅谷東小学校、菅谷西小学校、五台小学校、芳野小学校、木崎小学校、瓜連小学校、那珂第一中学校、那珂第二中学校、那珂第三中学校、那珂第四中学校、瓜連中学校、那珂市役所各課室、那珂市連合民生委員児童委員協議会、那珂市消防本部、(公社)那珂市シルバー人材センター、那珂市商工会、(国研)量子科学技術研究開発機構核融合エネルギー研究開発部門那珂核融合研究所、(株)ソニー・ミュージックソリューションズ、森松工業(株)関東工場、(株)東海ゴルフ、北投の湯なか健康センター、ウエルシア那珂竹ノ内店、ウエルシア那珂瓜連店、JA 常陸那珂直売所、ツルハドラッグ那珂竹ノ内店、(有)大和田新聞販売、直売所とんがりはっと、イオン那珂町店、マルトSC 那珂店、かわねや菅谷店

なお、街頭・イベント募金は、マルトSC 那珂店、かわねや菅谷店、直売所とんがりはっと、FOOD OFF ストッカーサンモリノ那珂店、カスミ那珂店、カスミ瓜連店、イオン那珂町店、スーパーヒロセヤ、(国研)量子科学技術研究開発機構核融合エネルギー研究開発部門那珂核融合研究所、神崎まちカフェ、横堀自治会防災訓練、菅☆まち☆カフェ、五台ふれあいまつり、戸多まつり、木崎ふれあいまつり、瓜連ふれあいまつりにて行われました。



これからの地域づくり考える『地区みらいミーティング』を開催しました

地区まちづくり委員会と那珂市社会福祉協議会の共催による『地区みらいミーティング』を市内8地区で開催しました。

この企画は、これまでの地域活動や担い手を振り返りつつ、これからの時代に合わせた地域活動を考えることを目的に実施したものです。

まず前半は「助け合い社会から契約社会への変化～これからの地域活動を考える～」と題し、茨城県生涯学習・社会教育研究会会長の長谷川幸介さんと茨城県社会福祉協議会地域福祉活動アドバイザーの外岡仁さんから講演をいただきました。

講師からは「少子高齢化に加え、核家族化や共働き世帯の増加など、地域や家庭の変化とともに、これまで助け合うことでつながっていた人と人との関係は、契約することでお金を介し、助けを受けられる社会へと変化してきました。このように時代が変化した中でも、これからの地域の幸せをどうつくっていけば良いのかと真剣に考えようとしているのが、今日ここに集まった人たちだと思います。これまでの社会とは異なる新しい社会の幸せを、ぜひ考えて未来につないでいてもらいたい」と意見交換につながるお話を聞かせていただきました。



意見交換では「地域活動の引継ぎをマニュアル化しよう」講師の長谷川幸介さん（奥）と外岡仁さん（手前）

という意見や「忙しい共働き世帯を助ける活動をしていくのはどうか」、「人が減っても地域のお祭りだけは続けていきたい」などさまざまな意見が出されていました。

これらの意見から、これからの地域づくりには、活動を見直し、新しいものへ変化させていくという視点だけでなく、築き上げてきた活動を「残す」・「守る」という視点が、欠かせないのだと改めて気づかせていただきました。



地域住民のほかに行政職員（市民協働課・介護長寿課）や地域包括支援センター職員（青燈会・ゆたか園・ナザレ園）を含む、延べ243人が参加しました。

那珂市社会福祉協議会では、今回集められたご意見を取りまとめ、地区まちづくり委員会ごとに報告をさせていただくとともに、来年度以降は自治会単位など小地域で「みらいミーティング」開催のお手伝いをさせていただきますので、このような企画を開催する希望がありましたら、お問い合わせください。

問い合わせ 地域福祉グループ 229-0309

障がい者虐待防止研修会を開催しました

1月22日（水）、ふれあいセンターよこばりにおいて、東北福祉大学准教授竹之内章代さんを講師に迎え『障がいがある方の暮らしを守るために～虐待防止と権利擁護～』と題して障がい者虐待防止研修会を開催しました。



研修会の様子

研修会を開催しました。

虐待の基礎知識から現状を踏まえた上で「障がい者を含めすべての人の人権や権利が守られる社会は、だれもが暮らしやすく、安全で安心な社会である」と話され、身近な問題として参加者のみなさんも真剣に考えていました。

障害者虐待防止センターでは、24時間・365日ご相談を受け付けております。「ちょっと気になる」「もしかしたら虐待されているかも」と感じたら、相談・通報をお願いします。

菅谷分室
障害者虐待防止センター
専用電話 229-0952
FAX 298-8890

社協インフォメーション

information

ふくし相談センター

今年度より新たに開設された福祉に関する総合的な相談窓口です。

今までそれぞれに設置されていた次のような各相談窓口がひとつになって、ご家庭や地域で生活するなかでおこるさまざまな困りごとや悩みに応じます。

「どこに相談したらいいのかわからない」と思ったら、お気軽にご相談ください。専門の相談員が、一緒に考えながら解決へのお手伝いをします。

・障害者虐待防止センター、障がい者差別解消相談室

例 障がいのあるかたの差別や虐待など

・自立相談サポートセンター

例 生活が苦しい、失業した、就職ができないなど

・福祉総合相談

例 ご家庭や地域での生活のなかの困りごとなど

●場 所 市総合保健福祉センターひだまり 菅谷分室

●受付時間 午前8時30分から午後5時15分

●相談方法 電話、FAX、面談（訪問も可）、メール

●問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷分室 298-8881 FAX 298-8890
E-mail f-soudan@naka-shakyo.net

※昨年まで実施していた「心配ごと相談」
でのご相談内容も、ふくし相談セン
ターにて引き続き対応いたします。



障がい者の暮らしの相談 障がい者の日常生活の相談に応じます（要予約）

家族関係・人間関係の悩み、生活の工夫、困りごとに、相談員（障がい当事者及び当事者の親）が、相談に応じます。

●問い合わせ 障がい・介護支援グループ 229-0309 FAX 296-1002

那珂市おもちゃ病院 大切なおもちゃを直します。

那珂市おもちゃ病院では、ボランティア活動としてお子様のおもちゃを無料で修理しています。修理の受付は活動日のみになります。

※ゲーム機やアンティークなど修理をお受けできないものもあります。

●活動予定日 4月9日・23日、5月14日・28日、6月11日・25日

●場 所 市総合保健福祉センターひだまり ゆうゆう健康室

●活動時間 午後1時30分から午後3時30分

●問い合わせ 地域福祉グループ 229-0309



公益社団法人 那珂市シルバー人材センター

植木剪定、草刈り、草取り、障子・襖の
張替えなどお気軽にご相談ください。

シルバー会員募集中

■那珂市菅谷3198

■営業時間/8:30~17:15

■定休日/土曜・日曜・祝日

■E-mail: naka@sjc.ne.jp

■TEL: 029-295-5741

■FAX: 029-295-5553



こどもの不登校やひきこもりで悩むご家族へ
悩みを置いていける場所… **あがっぺほっとサロン**
ずっと仕事をしていない（学校へ行っていない）…家から
ほとんど出ない…など 同じ悩みや子育て経験があるかた
同士でちょっと話してみませんか（聞くだけでもOKです）

日 時 原則毎月第2火曜日 10:30~12:00 途中入退室可

場 所 瓜連駅から徒歩1分のカフェ P有

参加方法 申込不要 参加費無料 飲み物代ひとり200円~

問い合わせ 社会福祉協議会 菅谷分室 298-8881

善意銀行からのご報告

令和元年11月26日から令和2年2月19日現在

みなさまの善意に感謝します。

■ 善意銀行とは…

みなさまからお預かりしたあたたかいお気持ち(お金や物品)を社会福祉のために活用させていただくための窓口です。

現金

預託者 (敬称略)	金額 (円)
預託者 () は指定先、それ以外は那珂市社会福祉協議会	
ぴっぴお話の会 南波久代	4,138
鈴木昌子	5,000
カトリック那珂教会	10,000
水戸友の会	3,000
野木利三郎	30,000
五台地区まちづくり委員会	9,387
切手・テレカボランティアポピー	28,520
匿名	13,550
萩谷利幸	10,000
那珂市ゴルフ連盟	68,230
茨城県立水戸農業高等学校	45,850
●令和元年台風第19号災害義援金 (共同募金会指定)	
那珂太鼓保存会	19,917
※令和元年台風第19号災害義援金の受付は終了しました。	

物品

- 書き損じハガキ・切手・テレカ
(届け先 切手・テレカボランティアポピー)
ふくらトータルケア那珂 鈴木颯夏 (福)ナザレ園
(株)ソニー・ミュージックソリューションズ (有)杉オート
(国研)量子科学技術研究開発機構核融合エネルギー研究開発部門那珂核融合研究所
勝井明憲 菅谷地区まちづくり委員会 金子葉子
佐藤宣子 菊地美代子 かざぐるま学級 富張滯子
菅谷第二高砂会 梶さき子 黒澤禮子
石田志乃 梶康雄
- おしりふき布 (届け先 市内施設・ヘルパー訪問先)
野木利三郎 かざぐるま学級
- タオル・雑巾等 (届け先 市内施設)
茨城県退職公務員連盟那珂支部 野木利三郎 梶康雄
茨城県理容生活衛生同業組合大宮支部 菅原久美子
- 車いす (2台)
水戸ヤクルト販売(株)



茨城県立水戸農業高等学校様から寄付金をいただきました。

那珂市社協は、所得税額から一定の金額を控除できる税額控除対象法人です。社会福祉協議会に寄付された個人のかたは、税制上の優遇措置が受けられます。

暮らしのあんしん

あなたの暮らしに寄り添う社協のサービスについて年4回のシリーズでご紹介します。

第4回 ふれあい電話

お元気ですか?
おかわりありませんか?

対象となるかた
(市内にお住まいの)
・65歳以上のかた
・障がいのあるかた

ふれあい電話
ボランティア

ふれあい電話とは?

ボランティアがご自宅に定期的にお電話をかけ、お話し相手になることで気分転換や孤独感の解消に努めています。ご興味のあるかたは、お気軽にお問い合わせください。

***お話しした内容や個人の情報を他に漏らすことはありません**

問い合わせ 地域福祉グループ 229-0309



ご近所の活動拝見

～あったかはおとをみんなの手で～

第56回 ふれあい・いきいきサロン 『楽しく学ぼうパソコン教室』



今回は「楽しく学ぼうパソコン教室」をご紹介します。このサロンは「NPO 法人たすけあいネット民の会」から会場をお借りして、平成24年から高齢者向けのパソコン教室を開催しています。

パソコンを使ってオリジナルのカレンダーを作りたいというかたや、リハビリの一環としてパソコン作業に取り組んでいるかたなど、参加の目的はさまざまです。代表の後藤さんは「一人ひとり覚えたいことは違いますし、覚えるペースも違うので、それぞれテーマを決めて自由に学んでいます。先生は大変だと思いますが、自分のペースで進めさせてくださるのでとても楽しいです」と魅力について話してくださいました。また、指導する鈴木さんは「カタカナ用語が伝わらず、教えるのに苦戦することもしばしばです。だからこそ、上達していく姿を見ると嬉しくなりますし、やりがいにつながっています」と話してくださいました。



教室が終わったあとはお茶を飲みながら、お互いの成果を見せ合います。その笑顔を見て、一緒に学ぶ仲間がいるからこそ達成感を共有することができ、それが活動を継続する原動力になっていることが分かりました。

- 名称 「楽しく学ぼうパソコン教室」
- 日時 原則第1・第3月曜日 9時から10時30分
- 会場 NPO 法人たすけあいネット民の会（那珂市中台）
- 活動 高齢者向けのパソコン教室
- 会員 9人（講師1人含む）
- 会費 年会費3,000円(会場の光熱費、お茶代など)+講師謝礼

代表の後藤さんからの一言

自由な雰囲気、ゆったり学べるのが一番の魅力です。ほとんどの会員は、入会時はパソコン未経験者ですが、無理なく続けていけるので、上達するのが楽しくなります。

ふれあい・いきいきサロンに興味・関心のあるかた、「やってみようかな」とお思いのかた、那珂市社協までご連絡ください。

ご自宅にある食品を「きずなBOX」に寄付してみませんか？

きずなBOXとは、ご家庭にある食品をどなたでも寄付することのできる食品収集箱です。

現在市内には、社会福祉協議会事務所、市総合保健福祉センター「ひだまり」の2か所に設置されています。

集められた食品は、生活困窮世帯の自立支援の一環として活用され、児童養護施設など福祉施設への食の支援としても使われます。



問い合わせ 地域福祉グループ 229-0309

	委員	副委員長	委員長	編集委員
//	//			
小澤	舘	鹿志村	吉野	加藤
祐一	祝子	洋行	四郎	護

表紙の紹介
ふくし相談センターでは、ご家庭や地域での生活のなかの困りごとについて、私たちがご相談に応じます。

フードドライブを開催しました!!
今年度は、地区まちづくり委員会主催のイベントなどにきずなBOXを設置し、食品寄付をお預かりする「フードドライブ」を複数回開催しました。
多くのご支援・ご協力ありがとうございました。